

## 【論理・表現 I】

### <学習内容について>

中学校で習得したコミュニケーションを図る資質・能力を踏まえ、3領域（「話すこと [やり取り]」、「話すこと [発表]」、「書くこと」）の発信能力の育成を目標とします。特に論理の構成や展開を工夫して、話したり書いたりして伝えること、または伝え合うことに重点を置きます。発信に係る言語活動を、ペアで行ったり、提示する課題を変えたりしながら学んでいきます。実際の指導に当たっては、デモンストレーションやモデルとなる文章などを提示し、それらを活用しながら話したり書いたりする力を総合的に伸ばします。

### <教材について>

教科書：『NEW FAVORITE English Logic and Expression I』（東京書籍）

### <レポートについて>

レポートの回数は、前・後期それぞれ3回です。

#### [前期] Unit 1

第1回：Lesson 1～4

第2回：Lesson 5～8

第3回：Lesson 9～12

#### [後期] Unit 2

第1回：Lesson 1～3

第2回：Lesson 4～6

第3回：Lesson 7～8

### <学習の進め方について>

教科書をよく読んで、レポートを仕上げましょう。教科書の本文を音読してみましょう。QRコードを読み取ると、リスニングができるので活用しましょう。わからないところは、質問しましょう。

### <スクーリングについて>

半期で4時間の出席が必要です。教科書・筆記用具を必ず持ってきて下さい。

### <評価について>

評価は、試験成績と平常点（レポートの成績）を以下の観点をもとに総合して100点法で行い、30点以上で単位修得となります。

[知識・技能]

外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解し、外国語の音声、語彙・表現、文法の知識を身に付けようとしている。また、外国語の音声、語彙・表現、文法を、4技能（聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと）において実際のコミュニケーションの場面で運用できる技能を身に付けようとしている。

[思考・判断・表現]

場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について、情報や考えなどの概要・詳細・意図を外国語で理解し、適切に表現しようとしている。外国語で聞いたり読んだりしたことなどを活用して、場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について外国語を話したり書いたりして、情報や考えなどの概要・詳細・意図を適切に伝えようとしている。

[主体的に学習に取り組む態度]

外国語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。